

茨城大学工学部 都市システム工学科 『建築デザインプログラム』について

Q1. 茨城大学工学部都市システム工学科における建築デザインプログラムの「デザイン」とは何ですか？

A1. 「エンジニアリング・デザイン」の意図を含めています。「エンジニアリング・デザイン」とは、「design=設計」のみでなく「企画」から「施工(つくりあげること)」までの全過程を示すものです。

Q2. 建築デザインプログラムで学ぶために、高校時代には、どのような勉強をするのがよいですか？

A2. 高等学校のすべての教科をしっかり勉強して欲しいと考えています。建築デザインプログラムで学ぶために不要な教科はありません。あえて特に頑張って勉強して欲しい科目をあげるとすれば、数学(図形の性質、微積分など)、物理(様々な運動など)、芸術科目(美術、工芸、書道、音楽など(表現、工夫や創造など))です。なお、いずれの入試で合格した方にも、高校卒業まで学習を継続する(学び続ける)ことを望んでいます。

Q3. 茨城大学工学部都市システム工学科に入学したら建築デザインプログラムを履修したいと思っています。どうすればよいですか？

A3. 大学1年を終了する時に、建築デザインプログラムの履修を希望するかを尋ねます。大学2年から、概ね定員の3分の1程度の学生が建築デザインプログラムを履修できます(平成29年度入学生は20名程度が建築デザインプログラムを履修する予定です)。平成30年度入学生からは、AO入試で合格・入学した学生は、優先的に建築デザインプログラムを履修できます。

AO入試による入学者

